KASUGA

輝き　ふれあい　安らぎの都市

市報かすが

平成19年
10/15
No.863

第19回筑紫地区消防操法大会

第34回 春日市文化祭

第2期会員が提案書を提出
かすが市民懇話会

燃えるごみ減量大作戦！
～古紙を分別しよう～

CONTENTS

08 市からのお知らせ
10 情報ひろば
18 まちのニュース

文化祭メインキャラクター
Dokiっとチャン

●11月3日(土)・4日(日)●

第34回

春日市文化祭

ホールイベント

第2回キッズ・ジュニアフェスティバル

4日(日)　午後2時～4時
ふれあい文化センターサンホール

※都合により中止することがあります。また、時間が変更になる場合もあります。

くらしの教養講座
「絵本を聴こう～音楽と朗読～」

3日(土)　午後2時30分～4時
ふれあい文化センターサンホール

大人も子どもも楽しめる朗読とキーボード演奏のコラボレーションです。

講師　クオリアの会

芸能発表会

4日(日)　午前10時～午後4時
ふれあい文化センタースプリングホール

1	春日市謡曲連盟春日謡曲部	謡曲
2	混声合唱団つくしの風	コーラス
3	ジュニアリズムバトンフレンズ 大谷サークル	バトン
4	大谷小ママさんコーラス プリティウーマン	コーラス
5	民俗楽 颯響	民謡アンサンブルと書画パフォーマンス
6	いずみ太鼓	和太鼓
7	春日市吟詠剣詩舞連盟	詩吟
8	民謡 山田会	民謡
9	手話ダンス 秋桜の会	手話ダンス
10	日本健康太極拳協会	太極拳
11	春日大正琴愛好会	大正琴
12	春日市社交ダンス同好会キャッツ	社交ダンス
13	春日市社交ダンス同好会 M&K ダンススクール	
14	楽しいサルサⅠ	サルサ
15	須美蘭会	日本舞踊
16	都百乃会	
17	花柳流 豊扇会	
18	春日ゴスペル愛好会 Shell Breaks	ゴスペル合唱
19	剣詩舞同好会	剣詩舞
20	Kanako's Jazz	ジャズダンス
21	ル・レーブ泉	フラダンス
22	いきいき アロハ	
23	プア・リリア・かすが	
24	春日三曲協会	箏曲
25	春日市常舞同好会	常舞
26	春日太鼓保存会	和太鼓
27	60歳からのミュージックサークル	ミュージック
28	楽しいサルサⅡ	サルサ
29	ゴールデンキッズ	ヒップホップ
30	春日市少年の船実行委員会	現代版沖縄組踊

※出演順番は都合により変更になる場合があります。

お茶会

※受付は午後3時まで

3日(土)　午前10時～午後4時30分

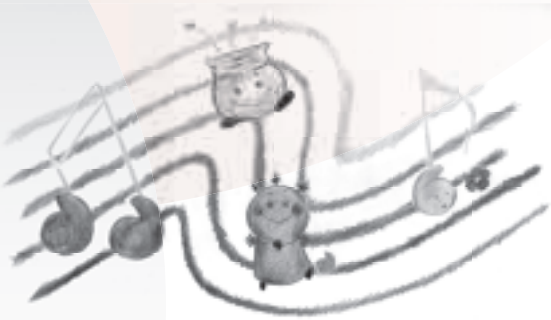
○表千家(茶道協会)
ふれあい文化センター図書館入口前ふれあいプラザ

○裏千家(茶道協会)
ふれあい文化センター旧館1階集会室B

4日(土)　午前10時～午後3時

○春日青年茶道教室
ふれあい文化センター図書館入口前ふれあいプラザ

○福岡国際茶道会
ふれあい文化センター旧館1階集会室B



問い合わせ先
社会教育課
☎(575)4121
FAX(593)7380

文化祭準キャラクター
Kofun（こふん）たいっ！

日　時

●11月3日㈯・4日㈰
●午前10時～午後4時30分
（4日は午後4時まで）

場　所

●ふれあい文化センター（大谷6-24）
●市民スポーツセンター・勤労青少年ホーム（大谷6-28）

※当日は、臨時駐車場として大谷小学校グラウンドを開放します。

キッズコーナー

ふれあい文化センター情報プラザ

郷土カルタで遊ぼう

3日㈯　午前10時～午後3時

春日市の文化を紹介した郷土かるたで遊びませんか。

おはなし広場　4日㈰

午前11時～11時30分　0歳からのおはなし会
午前11時30分～正午　紙芝居のへや
午後2時～3時　3歳からのおはなし会
午後3時～3時30分　小学生のおはなし会

展示

ふれあい文化センター旧館・新館ギャラリー

▷絵画展▷郷土史展▷墨絵展▷木彫展▷消費生活展（消費者の会）▷陶芸展▷俳句展▷短歌展▷手芸展▷いけ花展▷自分史展▷万葉の会展▷社会教育学級展（春日をみつめよう学級・高齢者学級・家庭教育学級）

市民スポーツセンター・勤労青少年ホーム

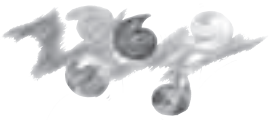
▷写真展▷盆栽展▷福祉関係団体展（春日市身体障害者福祉協会・春日市手をつなぐ育成会）▷中国児童書画展▷書道展▷社会教育関係団体展（春日市婦人会・春日市生活学校・学びすと春日）

バザー

3日㈯・4日㈰　午前10時～午後4時
ふれあい文化センター前芝生広場
勤労青少年ホーム横遊歩道

社会教育・福祉関係団体による
食べ物や陶芸品、野菜などの販売です。

春日市生活学校	焼きそば、廃油利用石けんなど
学びすと春日	ぜんざい、手作り小物など
子ども未来ネットワーク春日	やきとり、綿菓子など
ボーイスカウト春日第一団	豚汁、栗ごはんなど
ガールスカウト福岡県第29団	うどん
春日市手をつなぐ育成会	リサイクル衣料品、雑貨など
知的障害者通所授産施設 ゆり工房	クッキー、木工玩具など
春日市少年の船	サーターアンダギー、ジューシーメーなど
国際交流ネットワーク会	アジアの手工芸品など
いずみ会	野菜即売
高陶会、陶芸協会春窯会	陶芸品
共同作業所はるかぜ	コーヒー、リサイクル和紙、眼鏡クリーナーなど



かすが市民懇話会

第2期会員が提案書を提出

8月21日、「かすが市民懇話会」の來田冨士雄会長と多田稔副会長から、井上市長に同会の討議内容をまとめた「かすが市民懇話会第２期会員提案書」が提出されました。

市は、行政と市民の皆さんとが同じ目線で一緒に汗を流す「協働」のまちづくりの一つとして、この報告を真摯に受け止め、市政への反映に取り組んでいきます。

「かすが市民懇話会」の設置目的は、行政への市民参画の機会の拡大を図り、市民の率直な意見を行政施策に生かし、市民と行政との協働による市政運営を一層推進していくものです。

懇話会会員はこの目的に沿って「春日市をより住みやすいまち」にするための方策について討議を重ねてきました。

かすが市民懇話会第２期会員（10人・敬称略）

川口勝介（若葉台西）	平田　孝（須玖北）
來田冨士雄（小倉東）	松﨑文夫（弥生）
近藤幸恵（惣利）	森　俊子（須玖北）
多田　稔（大谷）	山田惠美（サン・ビオ）
日比野民代（岡本）	横山信美（白水池）

※　任期は、平成17年7月1日～19年6月30日の2年間

知り合い、助け合うことの喜び
～市民懇話会での2年間～

かすが市民懇話会
第２期会長
來田冨士雄さん

「知り合う→一緒に何かをする→助け合う」ことで、コミュニティはできあがっていきます。

春日市を住みよくしようという、志を同じくした市民が集まって、2カ月に1回、テーマを決めて話し合ったこの2年間、私にとって何よりの喜び、楽しみは新しい人との出会いでした。

この出会いをこれからも大切にして、時々は集まって近況を知らせ合うとともに、懇話会で得たものをさらに大きく育てていきたいと思っています。

提案の概要

地方分権が大きく叫ばれる昨今、これからのまちづくりに市民の力が強く求められてきます。

今回の提案は、第１期会員の活動報告をもとに、「自助（市民が個人でできること）」、「共助（地域で協力してできること）」、「公助（行政として支援・協力できること）」を再検証しました。

その中で、時代の流れを背景に、行政と市民との協働のあり方を模索し、公助の項目について、具体的な方策を追加する形で提案しました。

1 提案に対する改善状況を確認するための委員会設置

提案してきたことが、行政との協働で解決されていくことこそ、市民が行政に期待することでもあります。

2 コミュニティ再構築のための支援

コミュニティの再構築を促がすため、行政がすすんで各自治会の実態把握に努め、問題点の指摘や解決策の提示など、積極的な支援をしていただきたい。

3 コミュニティリーダーの育成支援

経験豊富な地域活動のリーダーには、高齢者が多いため、早期に次世代のリーダーを養成する必要があります。

※　今回提出された「かすが市民懇話会第２期会員提案書」は、市役所情報公開コーナーや市民図書館で見ることができます。

提案を受けて・・・

春日市長　井上澄和

会員の皆さんには、私たちの大好きなまち「春日市」をもっと好きになるために、熱心に討論を繰り返していただきました。

その討論に一緒に参加させていただく中で、皆さんの、春日市を愛し、自分たちのまちをより良く発展させていきたいという熱い思いがひしひしと胸に伝わってまいりました。

この熱い思いに応えるべく、この提案を市政運営に積極的に役立ててまいります。

第２期会員の皆さん、日常のお仕事や家事、また地域活動などでご多忙の中、市政発展のため多大なるご支援とご協力を賜り、ありがとうございました。

問い合わせ先
行政管理課行政管理担当
☎（584）1111
FAX（584）1145

GOMIWO HERASO

燃えるごみ減量大作戦！

～古紙を分別しよう～

日々の生活で必ず出る新聞紙やチラシ、メモ用紙、カレンダー、封筒、包装紙などの「紙ごみ」。

環境問題への対策が叫ばれる中、燃えるごみの減量の手段として簡単で有効な手段の一つが「古紙回収」です。

紙ごみを分別し、古紙回収に出せば、燃えるごみを大幅に減らすことができます。

皆さんも、気軽にできる「古紙回収」に取り組んでみませんか。

燃えるごみの現状

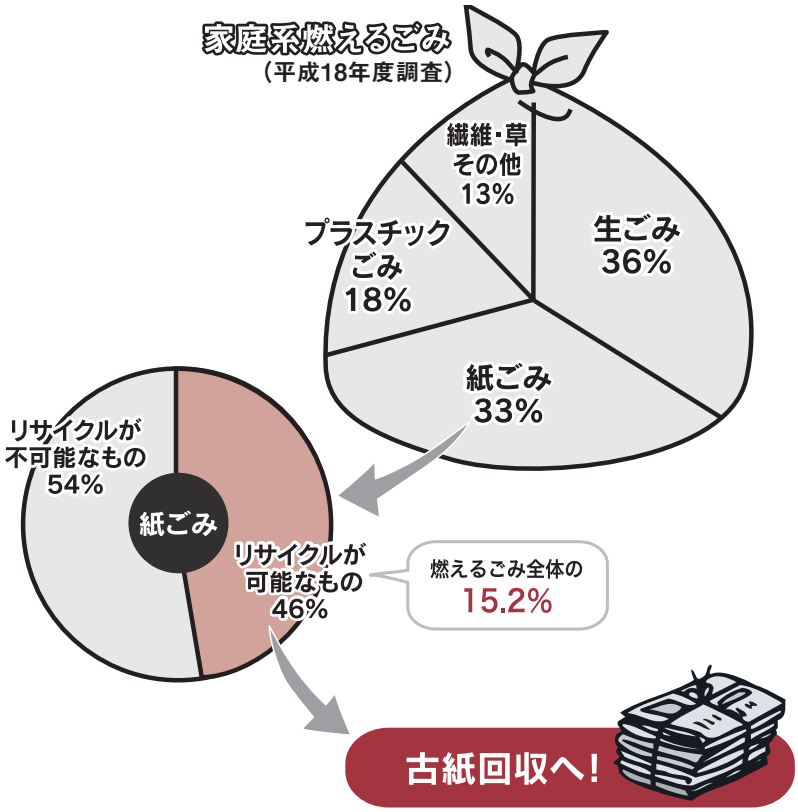
春日市は、収集した燃えるごみを福岡市運営のクリーンパーク南部（下白水）で燃やして処理しています。処理費用は平成18年度分で約6億円。この額は重量で決まるため、経費削減のためには、燃えるごみの減量が求められています。

紙ごみは燃えるごみの1／3

平成18年の調査によると、家庭系の燃えるごみの約1／3を紙ごみが占めていました（左図参照）。このうち、リサイクルできる紙ごみは、紙ごみ全体の約半分で、ごみ全体の15・2％でした。

前回（平成15年度）の調査では、リサイクル可能な紙ごみが全体の26・4％を占めていたことから、古紙回収に出される紙ごみが徐々に増えてきていると考えられます。

今後も、古紙の分別を進め、燃えるごみの減量に努めてしょう。



問い合わせ先　ごみ減量推進課
☎(584)1111　FAX(584)1147

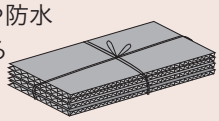
古紙回収 分別方法

新聞紙

新聞紙・折り込み広告
※　新聞の折り込み以外の広告は、雑紙で出してください。

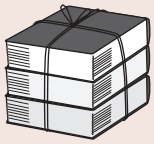
段ボール

断面が波状になっているもの
※　アルミはく付きのものや防水加工されたものは、燃えるごみで出してください。



雑誌・雑紙（ざつがみ）

リサイクルできる紙で、新聞紙、段ボール以外の紙（雑誌・本・プリント・チラシ・OA用紙・菓子箱・ラップの芯・封筒・ノート・名刺など）
※　小さな紙は、紙袋や封筒に入れて出してください。

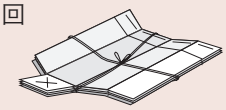


牛乳パック

「紙パック」マークの付いた容器
※　内側に銀紙が張ってある紙パックやプラスチックの注ぎ口は、燃えるごみで出してください。

「紙パック」マーク

出し方
①洗う→②切り開く→③乾かす→④ひもで束ねる
※　スーパーの店頭や公民館（一部）で回収しています。また、集団回収している団体もありますので、各地区公民館に問い合わせてください。



回収できないもの

▷紙以外のもの（クリップ、ひも、シール、ビニールなど）▷油紙▷写真▷合成紙▷防水加工紙▷感熱発泡紙（点字用）▷感熱紙（ファックス用紙など）▷裏カーボン紙▷ビニールコート紙▷ワックス加工紙（紙コップなど）▷汚れた紙▷ぬれた紙

古紙回収の方法

●集団回収

地区ごとに、子ども会や老人会などの団体が、新聞紙や段ボール、雑誌・雑紙（ざつがみ）の集団回収を行っています。団体によっては、牛乳パックや古布、アルミ缶などの回収も行っていますので、詳しくは各地区公民館に問い合わせてください。

●古紙等回収倉庫

市の補助で、今年度に入って市内7カ所に「古紙等回収倉庫」を新たに設置しました。
春日市民であれば、誰でも持ち込むことができます。ただし、事業所の古紙を持ち込むことはできません。
持ち込めるのは、新聞紙、段ボール、雑誌・雑紙で、地区によっては古布なども持ち込めます。詳しくは、各地区公民館に問い合わせてください。

古紙回収補助金

市は、古紙のリサイクルを進め、燃えるごみの処理費用を削減するため、古紙回収団体に、1kg当たり9円の補助をしています。
古紙回収を始める団体は、ごみ減量推進課に申請してください。

■古紙等回収倉庫 新設地区

地区公民館（住所）	電話番号	持込日時
泉公民館（泉2-4）	☎(571)4415	毎日 午前10時～午後5時
上白水公民館（上白水6-77）	☎(582)6879	日・火～土曜日 午前9時30分～午後4時
下白水北公民館（下白水北4-19）	☎(571)4146	日・火～土曜日 午前9時～午後10時
須玖北公民館（須玖北5-151）	☎(581)6624	月・水～土曜日 午前9時～午後3時
日の出町公民館（日の出町2-61-12）	☎(582)9998	日～水・金～土曜日 午前9時～午後5時
紅葉ヶ丘公民館（紅葉ヶ丘西4-1）	☎(581)9621	毎日 午前7時～午後8時
若葉台東公民館（若葉台東2-86-2）	☎(591)8979	日～水・金～土曜日 午前10時～午後6時

※　お盆期間や年末年始、祝日などが休みの地区もあります。なお、上記以外に春日公園・白水ヶ丘・大谷・大土居・ちくし台地区にも倉庫はあります。

開催日を変更

出前トーク

光町地区と宝町地区の出前トーク開催日を変更しました。場所と時間の変更はありません。

○光町地区（光町公民館）　変更前 10月23日㈫ → 変更後 11月1日㈭

○宝町地区（宝町公民館）　変更前 10月24日㈬ → 変更後 10月26日㈮

問い合わせ先　行政管理課　☎(584)1111　FAX(584)1145

高齢者対象

インフルエンザ予防接種

高齢者を対象に、インフルエンザの予防接種を行います。希望する人は、病医院で予約して接種してください。

対象

○春日市の住民票を有する65歳以上の人

○春日市の住民票を有する60歳～64歳の人で、次のいずれかに該当する人

▷心臓、腎臓、呼吸器の機能に重い障害があり、身体障害者手帳１級を持つ人（要事前連絡）

▷ヒト免疫不全ウイルス（ＨＩＶ）感染者で、医師から接種を行うことが望ましいと判断された人

期間　10月15日㈪～平成20年2月29日㈮

※　12月上旬までに接種をすることをお勧めします。

料金　1,000円

○次の人は接種無料

生活保護を受けている世帯や市民税非課税世帯の人は無料です。ただし、事前に自己負担金免除の申請が必要です。10月15日㈪以降、健康課（いきいきプラザ内）または市役所高齢課で手続きをしてください。

※　同じ世帯に市民税の申告が済んでいない人がいる場合は、申告が必要です。

なお、平成19年1月1日以降に転入してきた市民税非課税世帯の人は、事前に健康課に問い合わせください。

問い合わせ先　健康課

☎(501)1134　FAX(501)0051

■市内指定病医院　※指定病医院以外の病医院で接種を希望する人は、健康課に問い合わせてください。

病医院名	電話番号
荒牧内科	☎(501)1158
伊原春日クリニック	☎(582)1478
上田胃腸科内科医院	☎(591)5963
円入橋胃腸科外科医院	☎(596)2110
大西内科クリニック	☎(595)2001
岡部病院	☎(573)5885
おかもと内科医院	☎(595)6608
おの子どもクリニック	☎(501)2323
かくた小児科医院	☎(574)6168
かわらだクリニック	☎(583)9678
城戸整形外科クリニック	☎(513)5002
くぼた小児科医院	☎(595)0822
桑野整形外科医院	☎(571)3361
さかい耳鼻咽喉科医院	☎(586)1450
榊原医院	☎(572)3111

病医院名	電話番号
四宮医院	☎(581)1314
しんかいクリニック	☎(584)0011
陣の内脳神経外科クリニック	☎(582)3232
すがはら内科クリニック	☎(517)4512
武末内科医院	☎(581)8050
たけの内科クリニック	☎(593)0500
天神山クリニック	☎(573)8860
内藤内科医院	☎(591)8887
永尾クリニック	☎(591)1123
中村整形外科	☎(575)5050
中山医院	☎(583)7178
野北外科胃腸科医院	☎(591)1231
樋口病院	☎(572)0343
平塚整形外科医院	☎(581)7229
福岡徳洲会病院	☎(573)6622

病医院名	電話番号
藤崎内科循環器科医院	☎(582)8282
本田耳鼻咽喉科医院	☎(584)5553
孫田整形外科医院	☎(596)3123
まことクリニック	☎(584)1470
またけ内科胃腸科クリニック	☎(572)2180
みぎた消化器内科	☎(589)7500
みのだ胃腸科内科クリニック	☎(584)3777
みやい内科クリニック	☎(575)0068
村山医院	☎(592)8123
森園医院	☎(571)3373
安永クリニック	☎(573)6003
横山小児科医院	☎(581)1203
和田整形外科医院	☎(591)0511
渡辺病院	☎(571)1777

いい汗を流そう

第33回春日市走ろう大会

小学生以上の人が対象で、市外の人でも参加できます。みんなで爽快感と達成感を味わいませんか。

期日　11月25日㈰（小雨決行）

時間　午前9時～午後2時（受付　午前8時30分～）

場所　白水大池公園（下白水209）

種目

○個人の部

▷1㎞の部　小学1～3年生

▷2㎞の部　小学4～6年生、中学生、高校生以上39歳以下、40歳代、50歳代、60歳以上

▷5㎞の部　高校生以上39歳以下、40歳代、50歳代、60歳以上

○駅伝の部　中学生男・女、一般男・女（白水大池公園1周×6区間）

申込方法　11月15日㈭までに、申込用紙を提出する

※　申込用紙は、各スポーツセンター（市民・西・北）、市役所市民課、いきいきプラザ、白水大池公園管理棟にあります。

申込・問い合わせ先　スポーツ課

☎（571）3234　FAX（585）1634

功績をたたえます

第20回春日市表彰式

市は、毎年11月３日の「文化の日」に、福祉や教育、文化、スポーツなどの分野で市の発展に貢献した人や市民の模範となる人などを表彰しています。

表彰者の功績をたたえるため、ぜひご来場ください。

日時　11月3日㈯　午前10時～正午ごろ

場所　ふれあい文化センターサンホール（大谷6-24）

問い合わせ先　総務課総務法制担当

☎（584）1111　FAX（584）1145

市報かすが・市ホームページ

11月から広告を掲載

11月から、市報とホームページに広告を掲載します。これは、民間事業者などの有料広告を掲載することで、新たな財源の確保を図ろうというものです。なお、掲載する広告は、市が定めた基準に基づいて審査します。

問い合わせ先　行政管理課企画担当

☎（584）1111　FAX（584）1145

広告掲載に関する問い合わせ先（広告代理店）

▷市報　㈱郵宣協会　☎093（533）2290

▷ホームページ

㈱ホープキャピタル　☎（985）3945

75歳を迎える人に交付

老人保健医療受給者証

75歳になった人は、その翌月から（１日生まれの人はその月から）老人保健法による医療の受給者となります。受給者となる月の前月末までに、「老人保健医療受給者証」を自宅へ郵送しますので、届かない場合は問い合わせてください。

なお、社会保険に加入している人は、交付の際に健康保険証の確認が必要なため、事前に連絡します。

また、国民健康保険の退職被保険者資格を持ち、保険証の有効期限が誕生月（1日生まれの人は前月）の月末の人は、期限以降の保険証を有効期限までに配達記録で郵送します。

問い合わせ先　国保年金課医療担当

☎（584）1111　FAX（584）1141

情報ひろば INFORMATION

春日市役所
☎(584)1111
URL www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント EVENT

武末新兵衛ゆかりの地を巡る歴史散歩

奴国の丘歴史資料館で開催中の「白水大池展」に関連して、須玖地区の武末新兵衛ゆかりの地と須玖岡本遺跡周辺を徒歩で巡ります。

参加は無料です。

日時 10月27日(土)(少雨決行)
午前9時～正午

集合場所 奴国の丘歴史資料館(岡本3－57)

定員 50人(申込先着順)

申込方法 10月23日(火)までに、電話かファックスまたは直接窓口で住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

※ 詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 同資料館
☎(501)1144
FAX(573)1077

春日南商工店会 秋祭りきてんしゃい

同商工店会では、地域の皆さんの交流の場「秋祭りきてんしゃい」を開催します。

ステージイベントやフリーマーケットなど、たくさんの催し物を用意しています。

ぜひご来場ください。

日時 10月28日(日)
午前10時～午後4時

場所 位瀬公園(春日5－67)

問い合わせ先 同商工店会事務局
☎(502)1182
FAX(502)1181

花のある暮らしやまちづくり ふくおか花フェスタ2007

花あふれる福岡県を目指して行う、花の総合イベントです。

入場は無料です。

日時 10月27日(土)・28日(日)
午前10時～午後6時(28日は午後5時まで)

場所 トリアス久山(糟屋郡久山町山田1111)

内容 ▽福岡県花き品評会花き展示▽福岡県フラワーデザイン品評会決勝▽フラワー教室▽オークション▽プレゼント

問い合わせ先 花あふれるふくおか推進協議会事務局(福岡県農政部生産流通課内)
☎(643)3489
FAX(643)3490

福岡県保健環境研究所 ジュニアサイエンスフェア

簡単な実験やゲームを通して、健康や環境について楽しく学びませんか。参加は無料で、申し込みも不要です。

対象 小学生以上の人

日時 11月3日(土)
午前10時～午後4時

場所 同研究所(太宰府市向佐野39)

問い合わせ先 同研究所研究企画課
☎(921)9941
FAX(928)1203

福岡刑務所 福岡矯正展

「社会を明るくする運動」の一環として、刑務所などの業務や被収容者の日常の紹介、受刑者の製作品の展示・販売などを行います。

入場は無料です。

日時 11月3日(土)・4日(日)
午前10時～午後4時

場所 宇美町中央公民館(糟屋郡宇美町平和1－1－1)

問い合わせ先 同刑務所
☎(932)0395
FAX(932)3145

春日イーグルス グリーンアドベンチャー

専門家と一緒に体力づくり登山に挑戦しませんか。ネイチャーゲームなども楽しめます。

対象 小学4～6年生

日時 11月18日(日)

行き先 宝満山(太宰府市)

参加費 1,000円(別途、保険料などが必要)

定員 25人(申込先着順)

申込方法 11月10日(土)までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 NPO法人春日イーグルス
☎(595)5197(FAX兼用)

福岡県農業総合試験場 ふれあいウィーク

農業への関心と理解を深めるためのイベントです。

期間 10月22日(月)～27日(土)

場所 同試験場(筑紫野市吉木587)

内容
▽22日～26日(要申込)
農作物や農業技術の紹介、野菜・花・果樹などの見学、果樹・野菜などの園芸講座
▽27日(申込不要)
最新試験研究の展示、土壌診断、害虫観察、いも掘り、バターづくりなど

※ 時間や申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 同試験場総務課
☎(924)2936
FAX(924)2981

健康 HEALTH

介護予防事業 おたっしゃ運動教室

「高齢だから」とあきらめないで、仲間と一緒に楽しく運動を始めてみませんか。体力に自信がない高齢者でも、無理なく続けることができます。

対象 市内に居住する65歳以上の人

日程 11月7日～12月19日の毎週水曜日(11月21日を除く、計6回)

時間 午前10時～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1－120)

内容 ▽ストレッチ体操▽筋力向上体操▽リズム体操▽レクリエーションなど

参加費 1回250円

定員 30人(申込先着順)

申込方法 電話かファックスで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

問い合わせ先 健康課
☎(501)1134
FAX(501)0051

いきいき会員になるための運動教室

いきいきルームは、健康運動指導士のアドバイスのもと、初心者や高齢者も無理なく自分に合った運動ができる施設です。同ルームの会員になるには、この教室（計4回）の受講が必要です。

対象　市内に居住または勤務する20歳以上の人

初回期日

○65歳未満の人のための教室
▽11月9日㈮▽11月10日㈯

○65歳以上の人のための教室
▽11月7日㈬

※　2回目以降の日程は申し込み時に確認してください。

時間　午前10時～正午

場所　いきいきプラザ（昇町1－120）

内容
▽講話▽体力・健康度測定▽運動アドバイス▽ストレッチ・筋力向上体操▽運動機器を使ったトレーニングなど

参加費　1，000円

定員　各10人程度（申込先着順）

申込方法　前日までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先　同ルーム
☎（501）1162（FAX兼用）

ノロウイルスによる食中毒に注意

ノロウイルスによる食中毒は、11月から6月にかけて多く発生します。特に、保育園や学校、福祉施設などで発生した場合は、集団発生につながることがありますので注意しましょう。

感染した際の特徴
▽ウイルスが体内に取り込まれてから24～28時間で発症
▽下痢（げり）や吐き気、おう吐、腹痛、発熱（38℃以下）など（風邪に類似の症状）

予防方法
▽二枚貝を調理する場合は、十分に加熱する（湯通し程度の加熱ではウイルスは死なない）
▽トイレ後や調理時、食事前には、必ずよく手を洗う
▽手洗い後に使用するタオルなどは清潔なものを使用する

※　ノロウイルスに感染した人のおう吐物やふん便などの汚物から、二次感染が起こることがあります。汚物を片付ける際は、十分注意してください。

問い合わせ先　筑紫保健福祉環境事務所衛生課食品衛生係
☎（513）5582
FAX（513）5598

福祉 WELFARE

訓練生募集 福岡障害者職業能力開発校

障害者の職業安定と自立を目的に、職業に必要な知識・技能の習得を訓練するための国立県営の施設です。

対象　就職の意思があり、受講や集団生活ができる人で、次のいずれかに該当する人
▽身体障害者
身体障害者手帳を取得している人、または取得可能な人
▽知的障害者
療育手帳を取得している人、または知的障害者と認める判定書を提出できる人

※　身体障害、知的障害以外の障害がある人や、介助支援が必要な人は相談してください。

応募方法　平成20年1月10日㈭までに、ハローワーク（公共職業安定所）にある入校願書と健康診断書の用紙を提出する

※　訓練科や応募方法など、詳しくは入校願書を見るか、直接問い合わせてください。

応募・問い合わせ先　ハローワーク福岡南
☎（513）8609
FAX（502）2192

国際交流ネットワーク会 使用済み切手を収集

11月3㈯・4日㈰のふれあい文化センターで行う春日市文化祭の際に、同会テントで、使用済み切手の収集を行います。

収集した切手は、「日本キリスト教海外医療協力会」に送り、海外医療協力に役立てられます。ご協力をお願いします。

なお、切手は、目打ち（ギザギザ）を破損しないように、まわりを5㎜～1㎝残して切り取ってください。

※　文化祭以降も随時、市地域づくり課で収集しています。

問い合わせ先　同会事務局（市地域づくり課内）
☎（584）1111
FAX（584）1153

国保いろいろ

限度額適用認定証

70歳未満の春日市国民健康保険加入者が医療機関に入院した際、「限度額適用認定証（非課税世帯は「限度額適用・標準負担額減額認定証」）」を医療機関の窓口に提示することで、1カ月の支払いが自己負担限度額までとなります。対象者は、市役所で申請してください。

なお、世帯主と加入者が未申告または被扶養者であることが公簿などで確認できない場合や、滞納がある場合は、申請を受け付けることができません。

申請に必要なもの
▽春日市国民健康保険保険証▽印鑑

※　平成19年1月2日以降に転入した人は、別途証明書などが必要な場合があります。

問い合わせ先　国保年金課
☎（584）1111　FAX（584）1141

	自己負担限度額（月額）	
所得区分	過去1年間で3回目まで	過去1年間で4回目以降
上位所得者※	15万円＋（総医療費－50万円）×1％	8万3,400円
一般	8万100円＋（総医療費－26万7,000円）×1％	4万4,400円
住民税非課税世帯	3万5,400円	2万4,600円

※　上位所得者とは、基礎控除後の年間所得金額が600万円を超える、または所得の申告をしていない世帯のこと。

春日市社会福祉協議会 福祉公開講座

精神障害に対する正しい理解や支援、子どもたちの食の現状や問題点、社会のつながりなどについての講演会です。

託児（5カ月～就学前・各20人）もあります。

○「精神障害を正しく理解しよう」

日時 11月13日(火) 午前10時～正午

講師 仲光志賀子（なかみつしがこ）さん（筑紫地区地域活動支援センター「つくしぴあ」施設長）

託児申込期限 11月2日(金)

○「正しい食が命をつくる」

日時 11月17日(土) 午後2時～4時

講師 安武信吾（やすたけしんご）さん（西日本新聞社）

託児申込期限 11月9日(金)

場所 社会福祉センター2階大会議室（昇町3－101）

※ 駐車場に限りがありますので、公共交通機関を利用してください。

定員 各100人（申込先着順）

申込方法 10月22日(月)以降に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同協議会地域福祉課地域福祉係

☎(581)7225

FAX(581)7258

筑紫保健福祉環境事務所 精神保健福祉講座

こころの病気は誰でもかかる可能性があります。精神障害について、病気や薬、当事者の話などを聞いて、一緒に考えませんか。

参加は無料です。

期日（計2回）・内容・講師

▽10月29日(月) 統合失調症について 西江雅彦（にしえまさひこ）さん（のぞみメンタルクリニック院長）

▽11月5日(月) 障害を抱えての地域での生活 筑紫地区地域活動支援センター「つくしぴあ」職員、当事者

時間 午後1時30分～3時30分

場所 那珂川町福祉センター（筑紫郡那珂川町西隈（にしくま）66－3）

定員 50人程度（申込先着順）

申込方法 10月26日(金)までに、電話で申し込む

申込・問い合わせ先 同事務所保健福祉課障害者福祉係

☎(513)5585

FAX(513)5598

NPO法人筑紫の会 地区懇談会

春日市・大野城市に居住する「原爆被害者」の会会員と原爆手帳を持っている人が対象です。

日時 10月27日(土) 午前11時～午後3時

場所 大野城まどかぴあ3階会議室（大野城市曙町（あけぼのまち）2－3－1）

内容

▽懇談会・質疑応答

▽講演会「検査値の見方、考え方」

講師 中村研（なかむらけん）さん（福岡徳洲会病院医師）

申込方法 10月20日(土)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同会事務局 藤野美智子（ふじのみちこ）

☎(924)3771（FAX兼用）

参加者募集 パパママ教室

夫婦でこれからの出産や育児について考えてみませんか。

対象 妊娠経過が順調で、出産予定日が1月、2月の妊婦とその夫

日時 11月10日(土) 午後1時30分～4時30分

場所 いきいきプラザ（昇町1－120）

内容 ▽助産師による話「お産の仕組みとリラクゼーション」▽育児実技（もく浴実習など）

定員 20組（申込先着順）

参加費 1組400円

申込方法 10月22日(月)～11月2日(金)までに、電話かファックスで住所、氏名、生年月日、電話番号、出産予定日を伝える

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

FAX(501)0051

使い切ってから出しましょう カセットボンベ・スプレーカン

9月上旬、陶器・金属類ごみの収集作業中に、収集車両内でカセットボンベが原因と思われる火災事故が発生しました。

中身が残ったカセットボンベやスプレーカンは大変危険です。完全に使い切ってから、「陶器・金属類」の指定袋に入れて出してください。

なお、ボンベやカンに穴を開けると、火花がガスに引火する危険性があるので、穴は開けずに出してください。

中身を使い切れない場合は、春日大野城リサイクルプラザ（春日公園6－2）に直接持ち込んでください。

問い合わせ先 ごみ減量推進課

☎(584)1111

FAX(584)1147

マナアップ KASUGA

落書きはやめよう！

最近心無い人たちの落書きで、街が見苦しい状態になっています。落書きは、被害者に大きな損害を与えます。

また、街の景観を損ね、街を愛する人の心を踏みにじる行為です。

落書きは、刑法上「器物損壊罪」に該当する、れっきとした犯罪です。

市は、筑紫野警察署と連携を図り、加害者への責任追及と現状復帰にかかる費用の請求を行っていきます。

刑法第261条（器物損壊等）

・・他人の物を損壊し、又は傷害した者は、三年以下の懲役又は三十万円以下の罰金若しくは科料に処する。

問い合わせ先 土木管理課

☎(584)1111

FAX(584)1143

購入費を補助します 生ごみ処理機

家庭ごみ削減のため、生ごみ処理機などの購入費を補助（一世帯1回限り）しています。購入後、1年以内に申請してください。

対象　春日市に住民登録があり、処理機（容器）を市内で使用する人

補助額

▽電動生ごみ処理機
購入額の1／2（上限2万円）

▽生ごみ処理容器（設置型・密閉型）
購入額の1／2（上限3,000円）

※　密閉型（発酵菌投入式）は、2台まで補助を受けられます。

定員（申請先着順）

▽電動生ごみ処理機　84人

▽生ごみ処理容器　14人

申請方法　申請書、領収書の原本（購入者氏名・処理機の名称・購入日が明記）、保証書（生ごみ処理機の場合のみ、処理機本体に添付のメーカのもの）、印鑑、購入者名義の通帳（郵便局は不可）を提出する

※　申請用紙は、市役所ごみ減量推進課にあります。

申請・問い合わせ先　ごみ減量推進課

☎（584）1111

FAX（584）1147

講演・講座 LECTURE & CHAIR

春日市アンビシャス広場推進フォーラム

地域活動を行う人の体験談などの、楽しいおしゃべりを聞きにきませんか。入場は無料です。

日時　11月11日(日)　午前10時～正午

場所　ふれあい文化センター（大谷6－24）大会議室

内容

▽実践活動報告

▽演題「遊（あそ）ビタミンは輝く栄養素」

講師　添田譲二（そえだじょうじ）さん（ヒューマンコミュニケーション研究所所長）

定員　80人（申込先着順）

申込方法　11月2日(金)までに、電話かファックスで氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先　社会教育課

☎（575）4121

FAX（593）7380

春日まちづくり支援センター各種講座

○みやびのアロマセラピー（ヘアミスト&アロマヘアオイル）

日時　11月5日(月)　午前10時～正午

参加費　1,200円（材料費とお茶代を含む）

託児　1,000円（5カ月～未就学児）

申込期限　11月2日(金)（必着）

※　託児は10月29日(月)までに申し込んでください。

○男の地産料理教室

福岡の地産素材を使って、簡単にできる酒の肴（さかな）とおかず作りをしませんか。

日時　11月11日(日)　午前10時～午後1時

参加費　1,500円（材料費を含む）

申込期限　11月8日(木)（必着）

定員　各15人（申込先着順）

申込方法　電話かファックス、Eメール、ハガキで住所、氏名、電話番号、希望講座名を伝える（複数申込可）

場所・申込・問い合わせ先　同センター「ぶどうの庭」（〒816－0864須玖北5－15－5）

☎（589）3388

FAX（589）3399

✉ machicen@bb.csf.ne.jp

食生活改善推進員と作るみそづくり教室

春日市食生活改善推進員と一緒に、みそを手作りしてみませんか。

日程（いずれか1回）

▽11月14日(水)　午前10時～正午または午後2時～4時

▽11月15日(木)　午前10時～正午

▽11月16日(金)　午前10時～正午

場所　いきいきプラザ（昇町1－120）

参加費　1kg当たり470円（一人3kgまで）

定員　各30人（申込多数の場合抽選）

申込方法　10月25日(木)（必着）までに、往復ハガキの往信面に住所、氏名、電話番号、必要なみその分量、参加希望日時（第2希望まで）を記入して郵送する

※　返信面の表には住所、氏名を記入し、裏には何も記入しないでください。

申込・問い合わせ先　健康課「みそづくり教室」係（〒816－0851昇町1－120いきいきプラザ内）

☎（501）1134

FAX（501）0051

中央公民館くらしの教養講座

今回は、「春日市のお宝文化百選ツアー」です。観光アドバイザーのガイドのもと、小倉・須玖地区を巡ります。参加は無料です。

日時　11月17日(土)　午前9時30分～午後0時30分

集合場所　ふれあい文化センター

講師　第4駐車場（大谷6－24）山田（やまだ）　稔（みのる）さん（福岡県観光アドバイザー、春日お宝文化人）

定員　30人（申込先着順）

申込方法　10月16日(火)以降、電話で申し込む

申込・問い合わせ先　社会教育課公民館担当

☎（575）4121

FAX（593）7380

※　11月3日(土)の文化祭でくらしの教養講座特別編として「絵本の朗読」を行います。

世界市民講座 気軽に学ぶ国際理解講座

春日市国際交流協会は、気軽に異文化に触れ、相互理解を深めるための講座を行います。参加は無料で、申し込みも不要です。

日時　10月28日(日)　午後1時30分～3時

場所　ふれあい文化センターミニホール（大谷6－24）

※　簡単な中国語会話のレッスンも行います。

講師　薛（せつ）　儁（しゅん）さん（九州大学筑紫キャンパス大学院生）

問い合わせ先　同協会　野田（のだ）

☎（591）1098（FAX兼用）

地域福祉セミナー 地域デビュー応援講座

春日まちづくり支援センター運営団体「みらい・かすが」と㈶福岡県地域福祉財団が行う、地域活動とボランティア活動のきっかけづくりや、仲間づくりを目的とした講座です。

期日(計5回)・内容
▽10月27日㈯「きっかけを知ることからはじめよう」
▽11月(希望日)「活動体感ツアー」
▽12月15日㈯「体験報告会」
▽平成20年1月20日㈰「自治会って?NPOって?コミュニティビジネスって?」
▽2月16日㈯「ワークショップ体験」

時間 午前10時～午後1時(活動体感ツアー時を除く)
参加費 無料(別途、昼食一食当たり300円必要)
定員 20人(申込先着順)
申込方法 10月20日㈯(必着)までに、ハガキに「地域デビュー応援講座」、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して送る(ファックス、Eメール可)
※ 託児(有料)を希望する人は、事前に相談してください。
場所・申込・問い合わせ先 同センター「ぶどうの庭」(〒816－0864須玖北5－15)
☎(589)3388
FAX(589)3399
✉machicen@bb.csf.ne.jp

シニアワークプログラム事業 技能講習

㈳福岡県シルバー人材センター連合会は、働く意欲のある高齢者を対象に、技能講習を行います。受講は無料です。

対象 60歳～69歳の求職中の人(雇用就業中の人、または過去1年間に同会主催の各講習を受講した人を除く)

○警備業務講習(計5日)
日時 11月5日㈪～9日㈮ 午前10時～午後3時
場所 福岡朝日ビル(福岡市博多区博多駅前(はかたえきまえ)2－1－1)
定員 30人

○パソコン保守管理講習(計8日)
日時 11月5日㈪～14日㈬(土・日曜日を除く) 午前10時～午後4時
場所 第7岡部ビル(福岡市博多区博多駅前2－20－15)
定員 25人

○樹木・緑地管理講習(計10日)
日時 11月6日㈫～21日㈬(土・日・月曜日を除く) 午前10時～午後3時
場所 ㈳糸島地区シルバー人材センター(前原市潤(うるおい)1－21－1)
定員 30人

※ いずれも申込多数の場合は、抽選で決定します。
申込期限 10月22日㈪(樹木・緑地管理講習のみ23日㈫)
申込方法 市福祉計画課にある申込用紙を郵送する
申込・問い合わせ先 同連合会
☎(414)0287
FAX(414)0297

創業セミナー 春日市商売繁盛塾

これから創業を考えている人や、開業して1年未満の人が対象です。中小企業診断士などが、経営の基礎や事業を成功に導くためのアドバイスをします。

日時 11月19日～12月3日の毎週月・水曜日(計5回) 午後7時～10時
場所 春日市商工会館(伯玄町2－24)
内容 ▽創業体験談▽事業計画作成▽創業融資▽集客アイデア▽ビジネスプラン作成
受講料 1,000円
申込方法 11月12日㈪までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 同商工会
☎(581)1407
FAX(575)0702

にんじん畑
旬の野菜で健康レシピ
今回の料理
えびレンコン団子のあんかけ

秋から冬にかけて収穫されるレンコン。ビタミンCはレモンの2/3に匹敵します。また、食物繊維が豊富です。

今回はすりおろしたレンコンで作るえび団子を紹介します。

※ 重みがあり、太くてまっすぐなものを選びましょう。

材料(4人分)
レンコン(皮をむいてすりおろす)‥‥1節
えび(背わた・殻を取り、みじん切り)‥10匹
生しいたけ(みじん切り)‥‥‥‥‥‥1枚
生姜のすりおろし‥‥小さじ1
片栗粉‥‥‥‥‥大さじ2
さやいんげん(ゆでて、千切り)‥‥‥‥‥‥3本
あん
ひき肉(合いびき)‥‥150g
サラダ油‥‥‥‥小さじ1
だし汁‥‥‥‥‥1カップ
しょうゆ、みりん、酒‥‥‥各大さじ1
砂糖‥‥‥‥‥‥小さじ1
水溶き片栗粉(片栗粉1:水1)‥‥‥‥‥‥大さじ2

作り方
① レンコンとえび、しいたけ、生姜、片栗粉を合わせ、塩・こしょうをして混ぜる。12個に分けて丸め、ラップに包んで蒸し器で15分程蒸す。
② フライパンに油をひき、ひき肉を炒める。だし汁としょうゆ、みりん、酒、砂糖を加え、ひき肉に火が通るまで中火で煮る。水溶き片栗粉を加え、とろみを付ける。
③ 蒸し上がった①を器に盛り、②をかける。さやいんげんを飾る。

※ ゆでた野菜(グリーンピースやパプリカなど)を飾ると、彩りがよくなります。

(春日市食生活改善推進会)

福岡県福岡労働福祉事務所 高齢者雇用開発セミナー

テーマは「65才までの再雇用か！勤務延長か！」です。参加は無料です。

期日（いずれか1日）11月6日㈫・13日㈫
時間 午後2時～4時（受付 午後1時30分～）
場所 福岡西総合庁舎2階中会議室（福岡市中央区赤坂1－8－8）
講師 山内 繁さん（社会保険労務士・中小企業診断士）
定員 各20人（申込先着順）
申込方法 各セミナーの1週間前（必着）までに、電話で申し込むか、市福祉計画課にある申込用紙を提出する
申込・問い合わせ先 同事務所（〒810－0042福岡市中央区赤坂1－8－8福岡県福岡西総合庁舎）
☎（735）6150
FAX（712）0497

筑紫地区商工会職業訓練会 商業簿記3級講座

初めて簿記を学ぶ人のために、仕訳・記帳から決算までの内容や検定試験のポイントを教えます。

期間 11月19日㈪～平成20年2月21日㈭の原則毎週月・木曜日（計28回）
時間 午後6時30分～9時
場所 大野城市商工会3階ホール（大野城市瓦田2－6－12）
受講料 1万7,000円（テキスト・資料代を含む）
定員 30人（申込先着順）
申込方法 10月18日㈭～11月5日㈪に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える
※ 受講料納入後のキャンセルについては、返金できません。
申込・問い合わせ先 同訓練会
☎（581）3557
FAX（581）3558

募集 RECRUITMENT

YOSAKOIカーニバル！フリーマーケット出店者募集

「第6回かすがYOSAKOIカーニバル！」でフリーマーケットを行います。友達や家族と一緒に、出店しませんか。

対象 市内に居住する20歳以上の人またはグループ（食品の販売や業者を除く）
日時 11月23日㈮ 午前10時～午後3時
場所 市役所駐車場
出店料 1組1,000円
定員 60組（申込多数の場合は抽選）
申込方法 10月31日㈬（必着）までに、ハガキかファックスで郵便番号、住所（マンション名も）、氏名（ふりがな）、電話番号、携帯電話番号（持っている人のみ）、年齢を伝える

○審査員・ボランティア募集
同カーニバルの審査員と準備などを手伝ってくれるボランティア（当日のみでも可）を募集します。詳しくは問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 かすがYOSAKOIカーニバル実行委員会事務局 陸門 薫（〒816－0843松ケ丘5－112）
☎（596）6500（FAX兼用）

相談 CONSULTATION

福岡民事・家事調停協会 無料調停相談会

金銭問題や公害、交通事故、土地・家屋の賃貸借、離婚、相続などの調停の相談に、調停委員が応じます。相談は無料で、申し込みも不要です。

日時 10月26日㈮ 午前10時～午後3時
場所 岩田屋新館7階（福岡市中央区天神2－5－35）
問い合わせ先
▽福岡簡易裁判所
☎（781）3141
▽福岡家庭裁判所
☎（711）9651

国民生活金融公庫による事業資金融資相談会

市内で事業を営む、またはこれから開業を予定している中小企業者が対象です。相談は無料です。

日時 10月30日㈫ 午前10時～午後4時
場所 春日市商工会館（伯玄町2－24）
申込方法 10月25日㈭までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える
※ 住宅資金や生活資金は相談の対象外です。
申込・問い合わせ先 同商工会
☎（581）1407
FAX（575）0702

できることから始めよう！

STOP地球温暖化

日本の気温・気象の変化①
（気象庁統計資料より）

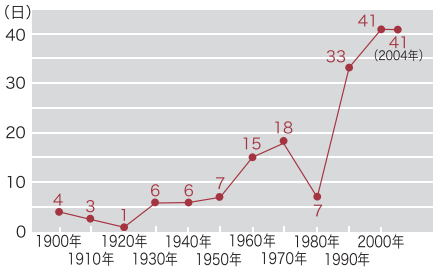
日本の気温は、1980年代後半から、急速に上昇しました。特に1990年代以降は、過去100年間のどの期間と比べても気温が上昇しています。

日本周辺では、大雨の頻度が増え熱帯低気圧の活動も強まるなど温暖化が加速し、地球全体の中でも特に気温上昇が激しい地域であることが指摘されています。

地球温暖化を食い止めることができるのは私たち人間です。一人一人できることから始めましょう。

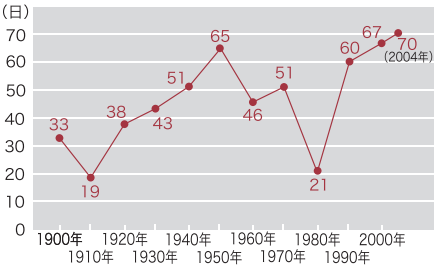
問い合わせ先 環境課
☎(584)1111 FAX (584)1147

■熱帯夜※の日数（東京都）
※最低気温が25℃以上の夜



最近では、最低気温30℃以上の夜もあり、「超熱帯夜」という表現で報道されています。

■真夏日※の日数（東京都）
※最高気温が30℃以上の日



福岡県社会保険労務士会 無料相談会

年金や賃金、解雇、パートの社会保険・雇用保険、労災の請求、各種助成金など、職場に関する相談に社会保険労務士が応じます。相談は無料で、申し込みも不要です。

日時 11月3日(土) 午前10時～午後4時

場所 天神イムズ前広場(福岡市中央区天神(てんじん)1－7－11)

問い合わせ先 同会福岡支部 ☎(414)8805 FAX(414)8816

OTHER その他

選ばれたらご協力を 検察審査員

検察審査会は、犯罪被害者や犯罪を告訴・告発した人から、検察官の不起訴処分の不服申立てがあった場合に審査する機関です。選挙権を有する国民の中から「くじ」で選ばれた11人の審査員が、審査します。

審査員に選ばれた際は、国民の代表としてご協力をお願いします。

問い合わせ先 福岡検察審査会事務局 ☎(781)3141 FAX(781)3185

販売しています 2008年版福岡県県民手帳

2008年版福岡県民手帳の申し込みを受け付けています。申込先着順ですので、早めにお買い求めください。

料金 1冊450円～950円

申込方法 市地域づくり課や各地区自治会にある申込書をファックスまたは郵送する(Eメール可)

支払方法 届いた手帳に同封の振込用紙で、郵便局から振り込む(振込手数料は自己負担、11月下旬に発送予定)

申込・問い合わせ先 福岡県統計協会 ☎(641)3560 FAX(643)3192 chosa@pref.fukuoka.lg.jp

問い合わせ先
地域づくり課
☎(584)1111
FAX(584)1153

11月に 全国物価統計調査 が行われます

全国の小売店舗と
飲食店・サービス事業所などが対象です

産後の母親の心 ～産後うつ～

「産後うつ」を知っていますか。出産後、ささいなことでも気になったり、涙があふれてきたり、何もする気が起きなくなったり、そして「私は母親失格だ」などと思い込んで悩んでしまう心の病気です。

原因はホルモンの変化と産後疲れ

出産時に、妊娠中に分泌されていたホルモンのすべてが一気に体外に排出されるため、産後は急激に体内のホルモンバランスが変化します。さらに、育児の不安、母親としての無力感などの心理的要素や疲労が増加すると産後うつに発展します。

よくある自覚症状

▽ささいなことにイライラしてしまう
▽子どもが泣いているのに無視してしまう
▽物事を何もかも悪い方にとらえてしまう
▽何も手に付かなくなり、一日中ぼんやりと過ごしてしまう
▽ささいなことでもすぐに涙が出てきてしまう

症状には強弱がありますが、そのほかに、疲労感や不安感、頭痛、食欲不振などもあります。これらの症状が2週間以上続く場合には、産後うつが疑われます。

産後うつになりやすい人と時期

産後1カ月くらいの間は育児に無我夢中ですが、1カ月健診が終わって一息つく産後3カ月までの時期に、産後うつになる人が多いと言われています。

また、里帰り出産をしていた人が、自宅に戻った後、急に話し相手がいなくなることで症状が現れることもあります。

真面目で頑張る性格の女性に多く、特に、夫の帰りが遅い核家族の人は、産後うつになる可能性が高いようです。

予防策・対処法

「わたしには関係ない」と思わず、どんな症状なのか、いつごろなりやすいのかを知っておくことが大切です。また、子育てを完ぺきにしようと思わず、赤ちゃんに合わせるような生活スタイルにし、頑張りすぎないことです。

また、夫や家族が知識を持つことも大切です。自覚症状などささいな変化に早く気付き、不安定な時期をうまく乗り切れるように、家族みんなで育児を支えていきましょう。

赤ちゃん訪問で相談を

市は、4カ月未満の乳児を対象に「赤ちゃん訪問」を行っています。訪問では赤ちゃんの発育・発達のチェックや育児の相談はもちろん、「お母さんの心」についても相談を受けています。

希望する人は、母子健康手帳交付時にお渡しした「出生連絡票」を健康課に提出してください。

Kenko Keijiban

健康掲示板

健康課(いきいきプラザ内)
☎(501)1134 FAX(501)0051

相談 CONSULTATION

※　相談方法など詳しくは、直接問い合わせてください。

法律相談

市無料法律相談
☎(584)1111　FAX(584)1142
◎第3水曜日◎受付8時30分～50分◎定員15人(9時の抽選で決定)◎市役所2階市民相談室

春日市商工会無料法律相談
☎(581)1407　FAX(575)0702
◎第1水曜日◎受付8時30分～◎先着6人◎相談13時～15時◎同商工会

県無料法律相談　☎(643)3333
◎毎週金曜日◎13時～16時◎事前に電話予約◎先着6人◎県民相談室(県庁内)

有料法律相談　☎(741)3208
◎月～金曜日10時～19時◎土・日曜日、祝日10時～13時◎1人30分程度で5,250円(多重債務相談は無料)◎事前に電話予約◎天神弁護士センター

交通事故相談

県交通事故相談　☎(622)0403
◎月～金曜日◎9時～16時◎県交通事故相談所(県庁内)

交通事故被害者電話相談
☎(741)2270
◎月～金曜日◎13時～16時◎県交通事故被害者サポートセンター

高齢者のための相談

シルバー110番
☎(584)3344　FAX(584)3354
◎月曜日を除く毎日◎受付9時～16時◎高齢者総合相談センター(県クローバープラザ内)

高齢者のあらゆる相談
北地域 ☎(589)6227 FAX(589)6228
南地域 ☎(595)8188 FAX(595)6069
◎8時30分～17時◎地域包括支援センター

障害者のための相談

聴覚障害者のためのFAX悩み相談
FAX(721)4343
◎月～金曜日9時～18時◎土曜日9時～13時◎福岡いのちの電話

子どもに関する相談

子育て・子どもの悩み相談
☎(584)1015　FAX(584)7739
◎月～土曜日(祝日を除く)◎9時30分～18時◎子育て支援センター家庭児童相談室(すくすくプラザ内)

赤ちゃん・こども電話相談
☎(642)0110
◎年末年始を除く毎日◎9時～17時30分◎県看護等研究研修センター

子どもの権利110番(電話相談)
☎(752)1331
◎毎週土曜日◎12時30分～15時30分◎天神弁護士センター

女性のための相談

夫や恋人からの暴力・セクハラの相談
☎(513)7335
◎月～金曜日(祝日・年末年始を除く)◎10時～17時◎外国語の相談可◎ちくし女性ホットライン

女性のための総合相談☎(584)1266
◎月曜日を除く毎日◎受付9時30分～16時(金曜日は18時～20時30分も)◎あすばる相談室(県クローバープラザ内)

性犯罪などの電話相談
☎(632)7830
◎月～金曜日(祝日を除く)◎9時～18時◎ミズ・リリーフ・ライン(福岡県警)

人権についての相談

定例人権相談
☎(584)1111　FAX(584)1153
◎第1火曜日◎10時～15時◎市役所2階市民相談室

人権相談
☎(922)2881　FAX(922)3342
◎月～金曜日◎8時30分～17時◎福岡法務局筑紫支局

犯罪被害の相談

犯罪被害者の電話相談
☎(738)8363
◎毎週火曜日◎16時～19時◎天神弁護士センター

消費生活相談

春日市消費生活相談
☎(584)1111　FAX(584)1153
◎毎週月・水・金曜日(祝日を除く)◎10時～15時◎市役所2階市民相談室(第3水曜日は市役所2階206会議室)

福岡県消費生活相談　☎(632)0999
◎月～金曜日◎9時～16時30分◎消費生活センター

悩みの相談

心配ごと相談　☎(581)7225
◎毎週水曜日◎10時～15時◎春日市社会福祉センター4階

不安・悩み電話相談　☎(741)4343
◎24時間受付◎福岡いのちの電話

土地・建物の相談

不動産相談　☎(643)3333
◎毎月第1・3木曜日◎13時～16時◎事前に電話予約◎先着6人◎県民相談室(県庁内)

住宅相談　☎(725)0876
◎月～金曜日◎10時～17時◎住宅情報プラザ福岡(県建築住宅センター内)

国の業務に関する相談

定例行政相談　☎(584)1111
◎第4火曜日◎10時～15時◎市役所2階市民相談室

散歩道

少しずつ秋の訪れを感じる今日このごろ。皆さんいかがお過ごしですか▼さて、市報かすがは、次号から、ちょっぴりリニューアルします。▼リニューアルその1「トピックスとニュースの統合」より多くのまちの表情を紹介するため、レイアウトも一新。その2「広告面の導入」(詳しくは9ページ)。その3「にんじん畑をカラー面に」料理の写真が白黒では分かりにくいという皆さんの声に応えて、最終ページのカラー面に移動。その4「春日風土記の復活」春日市の歴史などを紹介するコーナーが、約3年半ぶりに復活▼今回のリニューアルで、私にとって特に大きなものは、「にんじん畑」です。ほとんどの料理の写真は、私たちで調理し撮影したものです。これまでは白黒写真だったので、料理や盛り付けの下手な所が少しだけごまかせきたような気が…でも、今後はそうはいきません。料理の腕を上げなければ…▼とはいえ、毎回この撮影、新たな料理に挑戦できる機会となっています。花嫁修業と思って、がんばりたいと思います。川

市報かすが
10月15日号 第863号
発行／春日市役所
〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5
☎092(584)1111
編集／春日市役所情報政策課情報公開広報担当
ホームページアドレス http://www.city.kasuga.fukuoka.jp
印刷／井上紙工印刷株式会社

まちのニュース
TOWN NEWS

ボーイスカウト春日1団

スカウト見学会

9月9日、白水大池公園でボーイスカウト春日第1団によるスカウト見学会が行われした。

当日は、同団のビーバー隊からベンチャー隊、そしてボーイスカウト活動の見学に訪れた人、約15人が参加。野外の遊びを団員と見学者がスタンプを集めながら、一緒に楽しみました。

丸太切りコーナーでは、直径5cmほどの丸太をノコギリで切り、そこに自分たちの好きな絵を書いてキーホルダーを作成。みんなで懸命にノコギリを引く姿はとてもほほえましいものでした。また、ロープを使った「がけ上り」や「ロープ渡り」など全部で9つのゲームを行いました。

昼食はよく冷えたそうめん。みんなでおいしそうにすすり、たくさんおかわりをしていました。

（広報レポーター　堤（つつみ）　美由紀（みゆき））

春日市消防団北分団が小型ポンプの部で優勝

第19回筑紫地区消防団消防操法大会

第19回筑紫地区消防操法大会が、9月23日、JA筑紫本店（筑紫野市杉塚）のグラウンドで行われました。

これは、消防技術向上と士気高揚を目的に行われているもの。自動車ポンプの部と小型ポンプの部の2種目があり、いずれも、ポンプにホースをつなぎ、標的に放水するまでの時間と動作の正確さを競います。

今大会に春日市代表として出場したのは、9月1日に行われた春日市消防団消防操法大会で優勝した「北分団（小型ポンプの部）」と「西分団（自動車ポンプの部）」。

北分団は、那珂川町第2分団との接戦の末、見事優勝を果たし、来年行われる県大会への出場を決めました。

市民の生命や財産を守るため、日夜、消防活動に励んでいる団員たち。成績にかかわらず、日頃の訓練成果を発揮し、士気旺盛で活力ある操法を披露しました。

市の人口　9/15 現在

◎総人口	109,463人
女 55,991人	男 53,472人
◎世帯数	43,561世帯

表紙の写真

9月23日の「第19回筑紫地区消防団消防操法大会」での、春日北分団の操法の様子。迅速・的確な動作を披露した。

奴国写真館

白水池底樋換記念碑（しろうずいけそこびかえきねんひ）

水と緑の公園として、多くの市民に親しまれている白水大池。大きな河川がほとんどない春日市は、昔から農業用水を確保するために、たくさんのため池を作ってきました。

この石碑は、大正7年に取水用の木製の配管を土管に取り換えた工事を記念して、堤の上に建てられました。（現在、「白水大池」展を開催中）

（奴国の丘歴史資料館）

高さ　約1m

R100 古紙配合率 100% 再生紙を使用しています